方 月 面 の 通 故 概 況 12 末) 方面本部交通課=-

令和5年12月末までの交通事故発生状況(概数)

発生件数、死者数及び傷者数は、前年より増加している。

区分 \ 内容	当	年	累	計	前	年	比	増	減	率
発生件数(概数、件)			8	373			+221		+;	33. 9
死 者 数(人)				22			+4		+,	22. 2
傷 者 数(人)			Ç	94			+263		+,	36. 0

[過去10年間の12月中、12月末、年間死者数の推移]

12月中の死者1人は、過去5年及び過去10年の平均死者数より少ない。 12月末までの死者22人は、過去5年及び過去10年の平均死者数より少ない。

区分	之人 全	∓別	H25年	H26年	H27年	H28年	H29年	H30年	H31年	R2年	R3年	R4年
12	月	中	4	1	0	3	4	2	1	2	3	0
12	月	末	31	29	29	24	27	24	29	21	20	18

過去	平均
10年	5年
2. 0	1.6
25. 2	22. 4

R5年 22

2 交通死亡事故の特徴

(1) 12月中の交通死亡事故発生状況

発生 1 件、死者 1 人

- (2) 12月中の交通死亡事故分析結果
- 〇 地形別、道路別

非市街地交差点で1件1人

違反別、事故類型別

違反別では、安全運転義務違反(前方不注意)が1件、事故類型計別では、車両単独が1件

〇 死者の年齢別、状態別

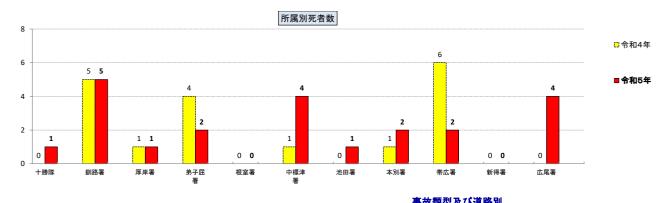
死者は、80歳代の自動車運転者が1人

(3)12月末までの交通死亡事故発生状況

発生 18 件、死者 22 人

(4) 12月末までの交通死亡事故分析結果

所属別	十勝隊	釧路署	厚岸署	弟子屈署	根室署	中標津署	池田署	本別署	帯広署	新得署	広尾署	合計
令和5年	1 件 1 人	4 件 5 人	1 件 1 人	2 件 2 人	0 件 0 人	4 件 4 人	1 件 1 人	2 件 2 人	2 件 2 人	0 件 0 人	1 件 4 人	18 件 22 人
令和4年	0 件 0 人	5 件 5 人	1 件 1 人	3 # 4 ⋏	0 件 0 人	1 件 1 人	0 件 0 人	1 件 1 人	6 # 6 A	0 件 0 人	0 件 0 人	17 件 18 人



〇 道路別では、国道が9件(50%)と最も多い。 事故類型別では、人対車両が7件(38.9%)と最も多 く、次いで正面衝突が5件(27.8%)

/		人が東西	白起声分声			車両	相互		車両単独
		人对甲间	日料平列平	正面衝突	追	突	出会い頭	その他	中叫牛伍
H	道	3		4			1		1
道	道	1		1					2
市町村	村道等	3				1			1

市街地では、直線での発生が4件と多く、次いで交 差点が3件と多い。 非市街地では、直線での発生が4件と多く、次いで

カーブが3件と多い。

道路及び地形別

			温 財 及 (ナルルかか	ı	
/		玉	道	道	道	市町村道等
#	交差点		1		1	1
市街地	直線		1			3
地	カーブ		2			
非	交差点		1		1	
非市街地	直線		2		1	1
地	カーブ		2		1	

第1当事者の居住地は、釧路管内が5人、根室管内が6人、十勝管内が5人、釧路方面以外の道内及び道外が各1人

第 1	当事者	居住地及	び事故類型別

											<u> </u>	•			-	1	-	~	0		~	X -	_,,	•											
Ν							- 1							踔	ŀ						方						直	Ī						如路	
	\			釗	∥路	·管Ι	内				根	室管	內										十月	勝智	內									方面	道
		釧路市	釧路町	白糠町	鶴居村	厚岸町	浜中町	弟子屈町	標茶町	根室市	中標津町	標津町	羅臼町	別海町	池田町	浦幌町	豊頃町	本別町	足寄町	陸別町	帯広市	音更町	芽室町	幕別町	上士幌町	士幌町	更別村	中札内村	新得町	清水町	鹿追町	広尾町	大樹町	以外の道内	外
人	対車両	1				1				2	1	1															1								
自	医車対車																																		
	正面衝突		1										1									1												1	1
車両	追突																				1														
相互	出会い頭																													1					
	その他																																		
車	両単独	1						1			1				1																				

O 違反別では、前方不注意による安全運転義務違反が 10件(人対車両4件、正面衝突3件、車両単独3件) と最も多い。 事故類型別では、人対車両が7件と最も多く、次い で正面衝突が5件と多い。

			遅反及び	争 政類型)	6IJ			
/		n+ /= .1	/= O /= 10	安全	全運転實物	基反	L / T * L =	which (d
		一時不停止	信号無視	操作不適	前方不注意	他安全運転	歩行者妨害	速度他・不明
	人対車両				4	1	1	1
ш	自転車対車							
	正面衝突				3			2
車両	追笑							1
相互	出会い頭					1		
	その他							
	車両単独				3	1		

状態及び死者年齢別

〇 若年者の死者数は8人(36.4%)と多く、うち16~19 歳が自動車運転1人、同乗2人、二輪運転1人、歩行者

1人と多い。 高齢者の死者数は12人(54.5%)と多く、うち75~ 79歳と85歳以上の死者数が各5人と多い。

					1 NAS AL UV		1733			
		自動車			二輪・「			特殊車	自転車	歩行者
L.			運転	同乗		運転	同乗	13 // 千	D +Δ+	וויע
¥	15歳以下									1
若年者	16~19歳	3	1	2	1	1				1
18	20~24歳	1	1		1	1				
25	~29歳									
- 3	80歳代									
4	10歳代	1	1							
í	50歳代				·					
60)~64歳	1	1							
	65~69歳		_		_		_	_	_	1
高	70~74歳				1	1				
同齢 者	75~79歳	2	2							3
白	80~84歳									
	85歳以上	3	1	2						2

〇 木曜日の発生が6件と最も多く、次いで水・土・日曜日が各3件

100		び事故類型別
HEADS.	H 107	

				TEHAUT	FW双王加			
		日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
,	人対車両	1		1	3	2		
自	転車対車							
	正面衝突	2				1	1	1
車両	追突					1		
相 互	出会い頭		1					
	その他							
]	車両単独					2		2

○ 10~14時の発生が多い。

時間別												
	午前						午後					
	0~2	2~4	4~6	6~8	8~10	10~12	12~14	14~16	16~18	18~20	20~22	22~24
令和5年		1	2	1	2	3	3	2	2	1		1

シートベルト装着状況

乗車中死亡	着用	非着用	生存可	不明
11	9	2	2	

O 自動車(二輪を除く)乗車中に死亡した11人のうち、シートベルト非着用者は2人で、シートベルトを 着用していれば生存していた可能性があった。